

Enjoy Today

編集・発行
新津市教育委員会

座談会

学校週五日制がスタートして一年

学校の週五日制がスタートしてから一年が経過しました。今号では、週五日制の仕事にたずさわってこられた方から、意見をいただくため座談会を開きましたのでその内容をお知らせします。

何しろ、明治五年から週六日が常識になっていた学校の営みが二〇年ぶりに変わったのですから、様々な意見が寄せられたのは当然です。

この座談会を通して様々な問題点や今後の地域や家庭の在り方が語りあわれましたので参考にしていただければ幸いです。

出席者(敬称略・順不同)

金内 敬太郎

(新津第一小学校 教諭)

井上 弘

(新津第一中学校 校長)

沢田 みちよ

(新津第二小学校)

笠原 悦雄

(新津第二小学校 PTA会長)

長谷川 洋子

(新津第三中学校 PTA会長)

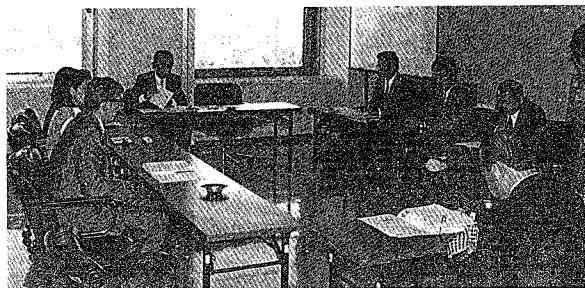
斉藤 英夫

(新津市教育委員会 生涯学習課)

司会

高山 威彦

(新津市教育委員会 学校教育課)



座談会風景

司会

学校の制度が変わり、学校の週五日制がスタートして一年、子供たちは、どんなすごし方をしているのでしょうか。

子供たちのすごしかた



笠原 私の家には、小・中・高と三人の子供がいます。小学生の女の子は、休みが増え、遊びに変化は見られません。中学生の男の子は、私の自営業の手伝いをしてくれて助かっています。

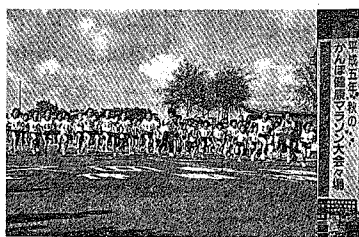
金内 第一小学校では、この制度が始まってから過ごし方をまとめているです。

○家族とのふれ合いを持つ……最初の頃、これが七割もありましたが、現在は、五割から六割の児童が家族といっしょにすごしています。

○子供達同士のかかわり……二割安定してきたと言えます。

○六月と十月の第二土曜日に計画された市のマラソン大会や、

町内の行事に多くの子供が参加しています。



10月9日(土)市民マラソン
小・中学生356人参加

沢田

○学校の体育館や校庭は、留守家庭の子供さんのほか、学校に近い子供達が遊び場のひとつとして利用しています。

○これまでこの規則を緩和したことから、友達の間も広がりが、出かける距離も長くなっています。

○また、市の行事や、地域行事に参加している子供もいます。

長谷川

私の中学校は、規模が小さいこともあり、月曜から金曜まで、学習に、部活動に、生徒会活動にと、何でもみんなで全力投球、目いっぱい学校にかかわっている。